

表3 自衛隊の災害対応の比較一覧表

	災害発生 (初発の派遣要請)	連絡室(対策室)設置	非常災害対策本部設置	派遣規模			
				人員	艦艇	航空機	LO
2011年8~9月紀伊半島大雨	9月3日、23時39分	9月4日、11時	9月4日、20時				
災害の規模(H29.8.29最終報) 死者83名、行方不明者15名 住宅全壊380棟、半壊3,159棟				床上浸水5,499棟			
9月5日、21時現在				(1,130名)		(5機)	
9月6日、21時現在				(2,160名)		(37機)	
9月7日、19時現在				(3,130名)		(50機)	
2014年8月豪雨(広島県)	8月20日、6時30分	8月20日13時40分	8月22日				
災害の規模(消防白書) 死者77名 住宅全壊35棟、半壊129棟				床上浸水1,086棟			
8月20日、22時現在				約600名		4機	
8月21日、20時現在				約650名 (約1,270名)		6機 (10機)	
8月22日、20時現在				約720名 (約1,990名)		6機 (16機)	
2016年28月 熊本地震	4月14日、22時40分	4月14日、21時31分	4月14日、22時10分				
災害の規模(H3076.17現在) 死者269名、行方不明者1,200名 住宅全壊8,668棟、半壊34,716棟				床上浸水114棟			
4月15日、7時30分現在				1,700名 (2,100名)	9隻 (待機中)	12機	
4月15日、11時00分現在				1,700名 (2,100名)	7隻 (待機中)	(18機)	
4月17日、23時50分現在				20,000名 (37,000名)	10隻 (38隻)	118機 (205機)	
2017年7月 九州北部豪雨	7月5日、19時00分	7月5日、18時46分	7月5日、19時41分				
災害の規模(H30.6.1現在) 死者42名、行方不明者2名 住宅全壊338棟、半壊1,101棟				床上浸水222棟			
7月6日、22時現在				1,610名 (1,690名)	—	7機 (14機)	

7月7日、22時現在			4,040名 (5,730名)		23機 (37機)	
7月9日、21時現在			4,060名 (13,850名)		12機 (66機)	
2018年7月 西日本豪雨	7月6日、1時10分	7月6日、13時58分	7月8日、8時00分			
災害の規模 (7月19日14時現在) 死者217名、行方不明者12名 住宅全壊2,847棟、半壊548棟 床上浸水15,008棟						
7月7日、14時現在			900名	9隻	4機	34名
7月7日、20時30分現在			1,440名 (2,340名)	10隻 (19隻)	3機 (7機)	42名 (76名)
7月8日、23時現在			(約27,300名)	3隻	(10機)	最大 300名
7月13日、9時現在			(約31,500名)	25隻	(38機)	最大 300名

資料の典拠

災害の規模：総務省消防庁「災害情報一覧」<http://www.fdma.go.jp/bn/2017/detail/1007.html> の該当年月のサイトに記載された被害状況を参照

自衛隊の活動規模：「自衛隊の災害派遣について（過去分）」<http://www.mod.go.jp/j/press/news/index.html> の該当年月のサイトに記載された活動規模を参照